

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	令和2年7月 日
名 称	第1回放課後事業運営協議会会議		
日 時	令和2年7月29日（水） 16時00分 ～ 17時10分		
場 所	剣道場		
出席者	委員：稲毛委員長、小山田、高館、南雲、中田、森井、小田島、森本、吉河 出席9名（欠席 仲島副委員長） 教育委員会：教育長、教育振興課長、吉澤主幹、北川主査、若林放課後事業アドバイザー、黒田放課後事業アドバイザー 保健福祉課：武山主幹		
内 容	会議の内容要旨 〈報告事項〉 1 令和元年度実績報告について 2 令和2年度登録、利用状況について 3 事業概要について (1) 放課後クラブ (2) 放課後スクール 4 その他 委嘱状交付：異動等による交代委員4名に教育長より交付 稲毛委員長：報告事項について事務局より説明を求める。 事務局：1 令和元年度実績報告、2 令和2年度登録、利用状況及び新型コロナウイルス感染防止対策、3 事業概要について議案、資料により報告 （各委員特に意見質問無し） 稲毛委員長：委員に一言意見をいただきたい。 小山田委員：この状況下で3密を守り子供達の健康を守りつつ活動するご苦労されている。その中で子供達の挨拶が良いとお褒めをいただき、学校、クラブ、スクールと協力しながら、よりよい活動ができるよう、よろしく願いたい。 高館委員：コロナという経験のない対応に苦慮しているが、クラブ・スクールに行く子供達が楽しそうにしている様子に安心している。場所や情報を共有、協力していきたい。 南雲委員：西小スクールで児童がお世話になっており、挨拶でお褒めいただきうれしいこと。今後も情報共有し協力していきたい。		

内 容	<p>中田委員：東中小はクラブ利用児童がおり、協力していきたい。</p> <p>森井委員：報告を聞いてクラブ、スクールともしっかりされており感謝したい。 挨拶が褒められたのは支援員や保護者同士の挨拶がされているおかげと思う。 保護者として協力できることはやっていきたい。</p> <p>小田島委員：臨時休校時の預かりで、札幌では学童の足並みがそろわず預かり先のない保護者が戸惑っていた。今後ともクラブ、スクールともよろしく願いしたい。</p> <p>森本委員：子供は家庭より学校で過ごす時間のほうが多く、人間形成の場となっている。指導員は大変と思うがよろしく願いしたい。</p> <p>吉河委員：ボランティアセンターで子供達の協力を得ながら事業を行っている。 コロナ渦が治まったら事業再開したいので協力をお願いし、またできることあれば協力したい。</p> <p>4 その他</p> <p>事務局：次回会議は3月を予定しており出席をお願いし閉会した。</p>
-----	--